

あいのり

Monthly

2024.11.29



PARIS MIKI ASSET MANAGEMENT

11月のマーケット概要

11月の全体像は、好調な個人消費、失業率も歴史的に低い水準にとどまり、またインフレも2%まで下落していないものの落ち着いていることから、米国経済は堅調に推移していることや、大統領選挙後に開催されたFOMCでは予想通り政策金利を0.25%引き下げられたことから、米国経済のソフトランディングの可能性が高まっています。

最大の注目であった米大統領選挙では、トランプ前大統領が再選され、更に議会の上院・下院が共和党（即ちレッド・スweep）になったことから、トランプ氏の掲げる、トランプ減税の恒久化、法人税減税、関税適用、規制緩和などの政策が実施される可能性が高まりました。次期閣僚の人選が進む中、財務長官に著名ファンドマネージャーのスコット・ベッセント氏が指名されたことで、財政赤字の縮小期待などが高まり、それまでであった米国債務懸念やインフレ再燃懸念から上昇してきた米金利やゴールド、ドル円に調整が入るきっかけになったと考えます。終わってみると主要株価指数は米国経済の堅調さや、トランプ政策への期待から米国主要株式市場は好調に推移し、史上最高値圏で推移しております。

日本については、日米金利差縮小による円高と政治的不安定な状況が続く中、節目の40,000円を超えることが出来ず、38,000円とのレンジ相場が2か月近く続いています。

短期的には、米国経済の好調さ、インフレの落ち着き、金利引き下げの継続に加え、トランプ減税、大幅な規制改革の期待がクローズアップされていること、また年末にかけてパフォーマンスを上げる必要のあるファンド勢の買いや、季節的に上昇する可能性が高い12月であることから特段のニュースが出てこない限り、米国を中心に世界株式市場は暫く底堅く推移するのではとみています。

但しその後、次期トランプ大統領の就任（1/20）が現実にならぬにつれ、関税の拡大による世界経済悪化懸念やインフレ再燃、またトランプ減税恒久化などの施策が今後どの程度米財政悪化に影響を及ぼすかをマーケットは見定める段階に入ると考えます。



左記のQRコードよりXアカウントにアクセスいただけます。
パリティアセットマネジメント【公式】
@PM_Asset

パリティアセットマネジメント
ファンドマネージャー
宇野 隆一郎

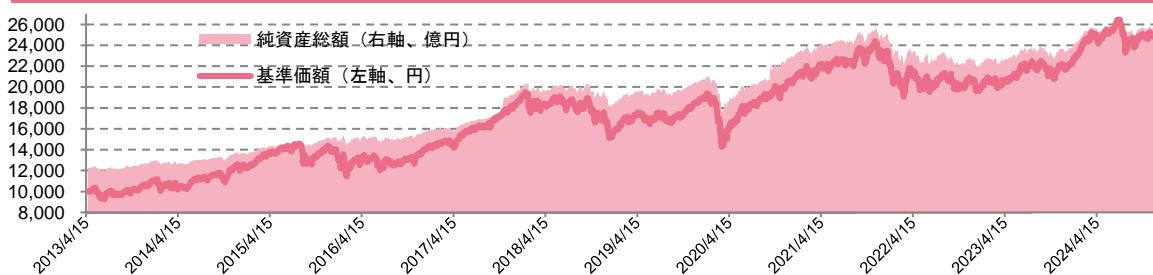


コドモファンド 変幻自在ずーっとおまかせ

【11月の運用コメント】

基準価額は月間で▲0.79%となり、年初来で11.59%となりました。月末時点のキャッシュ比率は前月の9.50%から8.27%へ減少しています。上昇に大きく寄与したのはモラント・フジ・イールド（騰落率+2.45%）、SBIジェイリバイブ（同+3.79%）、シンプレクス中計（同+4.20%）などでした。一方、下落寄与が大きかったのはコムジェストヨーロッパ（騰落率▲6.80）、金鉱株ETF（同▲11.48%）、ピクテゴールド（▲5.38%）などでした。11月の売買では、大統領選挙後に、米国株式ETFを5%程度追加しました。また一方で、日本株ETFなどを合計3%売却しました。日本円が対ドルで約4円（▲1.9%）、対ユーロで約7.5円（▲4.5%）円高に推移したことによるポートフォリオへの影響度は約▲1.2%でした。今月は底堅い動きを想定していますが、一時的な調整があれば追加していく予定です。

基準価額と純資産総額の推移



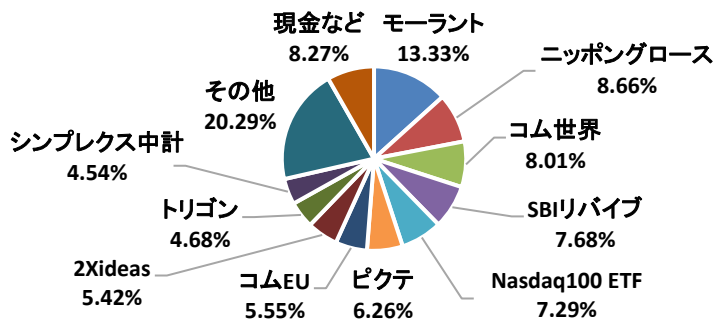
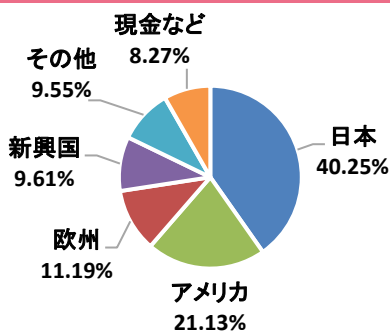
組み入れファンドTOP5 基準価額の月比

モラント	2.45%
ニッポングロース	1.25%
コムジェスト世界	-2.79%
SBIリバイブ	3.79%
Nasdaq100 ETF	-0.12%

コドモファンド概況

基準価額	24,798円	信託期間	無期限
純資産総額	11,050百万円	決算日	毎年2月25日 (休業日の場合は翌営業日)
設定日	2013年4月15日		

資産構成比率（組入ファンド全20本）（左：国別、右：ファンド別）



期間別騰落率（%）

1ヵ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	10年	設定来
-0.79%	1.13%	-1.10%	12.26%	7.58%	34.08%	100.97%	147.98%
					(複利年率)	(複利年率)	(複利年率)
					(6.03%)	(7.22%)	(8.12%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用
(信託報酬)

年率1.10% (税抜き1.0%)

組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.75±0.5% (税込/概算)

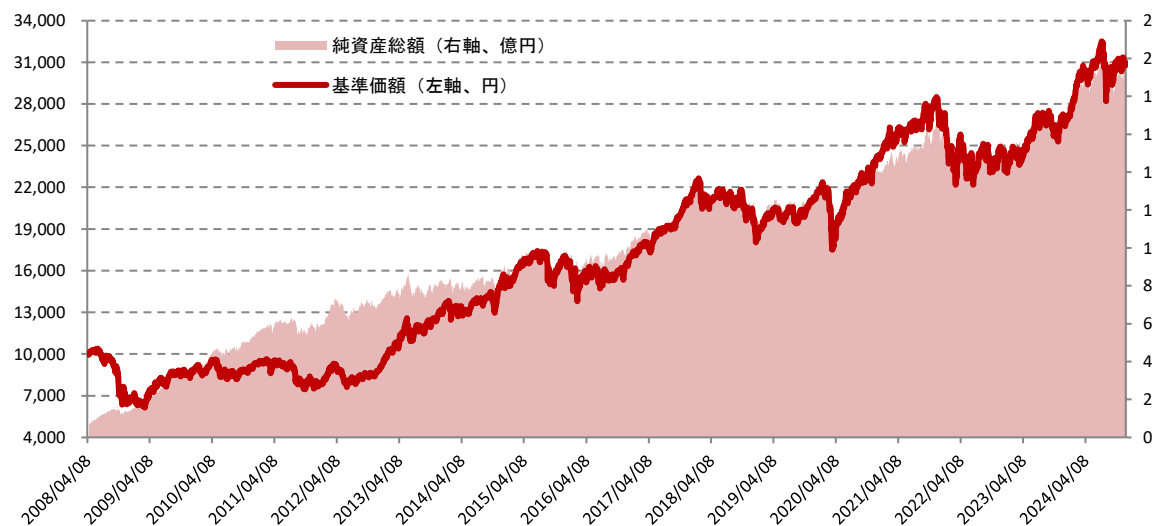
浪花おふくろファンド

じっくりどっしり長期運用

【11月の運用コメント】

基準価額は月間で▲0.35%となり、年初来で13.17%となりました。月末時点のキャッシュ比率は前月の11.59%から8.75%へ減少しました。上昇に寄与したのはシプレクス中計（騰落率+4.20%）、SBIジェイリバイブ（同+3.79%）などでした。下落寄与度が大きかったのは、コムジェスト世界株式（▲2.79%）、コムジェストヨーロッパ（▲6.80%）などでした。11月中の売買では大統領選挙後、S&P500 ETFを5%追加しました。一方で、日本株式ETFを2%売却しました。今月は円高に推移したことにより、ポートフォリオへの影響度は約▲1.4%でした。引き続き、今後調整があれば追加していきたいと思っております。

基準価額と純資産総額の推移



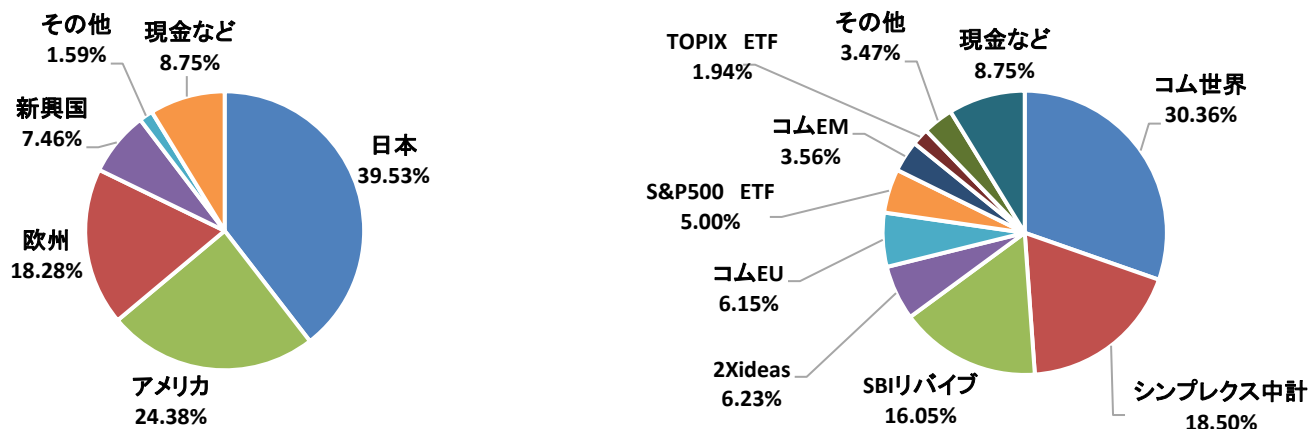
組み入れファンドTOP5 基準価額の前月比

コムジェスト世界	-2.79%
シプレクス中計	4.20%
SBIリバイブ	3.79%
2Xideas	1.64%
コムジェストEU	-6.80%

浪花おふくろファンド概況

基準価額	30,764円	信託期間	無期限
純資産総額	1,913百万円	決算日	毎年3月3日
設定日	2008年4月8日		(休業日の場合は翌営業日)

資産構成比率(組入ファンド全10本)(左:国別、右:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1ヵ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	10年	設定来
-0.35%	1.39%	0.45%	13.88%	13.88%	44.53%	102.73%	207.64%
					(複利年率) (7.64%)	(複利年率) (7.31%)	(複利年率) (6.98%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率0.99%(税抜き0.9%) 組み入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.65±0.5%(税込/概算)
------------------	---

コモファンド・浪花おふくろファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

設定・運用・販売は株式会社パリティアセットマネジメント/金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2727号
※比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

どうなる？トランプ 2.0 – 解放と自立の時代へ –



ChatGPT でデザインした「風の時代」

日米のマスコミの予想を大きく裏切って圧勝したトランプ大統領。しかも、今回はトランプに加え、あの異端児イーロン・マスクも大きな影響力を与える存在となりそうで、世界中がその就任を前に、戦々恐々としています。

インフレと通貨の行方

特に巷で問題視されているのが、インフレの再燃です。ようやく落ち着きを取り戻しつつあるアメリカのインフレですが、トランプは自らを「タリフマン」と名乗り、大幅な関税を課すことを公言。また減税や移民の強制送還などを実行した場合、物価の高騰を招き、金利の上昇からドル高へ・・・というのが現在の大方のコンセンサスのようです。

しかし、政治と経済の世界では、予想が常に的中するわけではありません。

ウクライナ戦争終結の可能性と世界経済への影響

何が飛び出すかわからない印象のトランプですが、公約をちゃんと守るという、どこかの政治家に見習ってほしい真面目なところがあるのも事実です。「戦争を24時間以内に終わらせる」という主張は、一見突飛に聞こえますが、現実の地政学的状況を考えると、まったく現実性のない提案とも言い切れません。

ヨーロッパ各国は、スペインやイタリアなど南側の経済は比較的好調なもの、エースのドイツが空前の絶不調でマイナス成長に陥っています。ウクライナに対する支援への疲れや、批判が国民の間に広がっています。また、ロシアも兵隊不足から、北朝鮮兵士を頼ったり、高額な借金棒引きを餌に志願者を集めたりと、戦争の継続に四苦八苦の状況です。

アメリカにとっても、最大の懸念事項であったユーロによるエネルギー決済を、ヨーロッパとロシアを分断することで消滅させることができた（2023年2月9日のコラム「ウクライナ戦争の不都合な真実」参照）わけですから、継続するメリットは軍需産業を潤すくらいで、これも財政的に継続が難しい状況です。終戦となればインフレ圧力は収まりますし、さらに公約通り、世界最大の産油国のアメリカが大幅な増産に転じれば、エネルギー価格の低下に大きな貢献をしてくれそうです。これらを考慮すると、意外にもインフレは収まり、ドル安に向かうかもしれません。コンセンサスは間違えるものなのです。

トランプ政権は日本が自立するチャンス

我が日本にとってはどうでしょうか。トランプの盟友、安倍さんの天敵であった石破総理にとっては脅威かもしれません。しかし、これまでアメリカは、危険なワクチンを認可させたり、農薬、添加物等々、自国で認めていない危険なものや、理不尽な要求を有無を言わず日本に押し付けたりしてきました。そして、それに逆らう政治家は、抹殺されてきたのです。その意味では、ディールをしてくれるトランプは随分と真面目だと思いませんか。いろいろ要求されたとしても、日本が真にアメリカから自立するチャンスだと捉えることができます。

パックスアメリカナの終焉

今回のトランプ政権の出現は、今までのアメリカの世界支配の構造を大きく変える切っ掛けになるでしょう。アメリカの基幹産業である軍需、製薬、食品、金融の企業群がアメリカ政治を支配し、強大な軍事力をバックに、ドル基軸を維持し、メディアをコントロールし、世界を彼らの思い通りに動かすという構造が揺らぎ始めているのです。「Make America great again」というのがトランプのキャッチフレーズですが、トランプの出現は、このアメリカの世界支配の構造を揺るがし、もしかしたら皮肉にも、パックスアメリカナの時代の終わりを告げる大統領になるかもしれません。

「土の時代」から「風の時代」へ

奇しくも、占星術の世界では、2024年11月20日に冥王星が水瓶座の位置に入り、産業革命の時代から続いていた「土の時代」から248年ぶりに「風の時代」に本格的に移行するといわれています。「土の時代」は権力や伝統が重んじられる時代、そして「風の時代」は、個性やオリジナリティが尊重される時代になるそうです。水瓶座の冥王星は古い社会的価値観や既存のシステムを揺り動かし、新しい道を切り開く力を与えてくれるとされています。

この変化は、単に政治経済だけでなく、私たちの社会全体の価値観を再定義する可能性を秘めています。この新しい時代を、覚悟を持って歓迎したいものです。変化は常に不安を伴いますが、同時にチャンスでもあるのです。



(株)パリミキホールディングス
代表取締役会長
多根 幹雄



チームあいのり

お金でない「複利」の話



先日大阪で、「ビギナーのためのお金のレッスン」と題して、岩本沙弓さんのご講演の後に、弊社も講演させていただき、そこで複利の話をさせていただきました。内容としては、アインシュタインが「人類による最大の発明」と言っていたように絶大な効果を生む複利の基本的な説明と、積み立て投資は、若いうちに始めることは（時間を味方につけるため）効果は高いのは勿論ながら、いくつになってもその効果は高く、人類平等に与えられたその効果を利用しない手はないということ、などを申し上げさせていただきました。

一方、お金の話ではなく、昔から考えていたことがあります。人の能力や成長も複利で大きくなるということです。

例えば、早いうちに英語をマスターすると、その後の残りの人生の時間で得られる情報量が圧倒的に違います。そうなりますと、アイデアや仕事の選び方、人脈など、人生の生き方も大きく変わってきます。

現在大活躍の大谷選手は、小さい頃から“目標達成シート”を作成して、時間を味方につけて一つ一つの課題を緻密にクリアして、その一つの習得がまた別の課題の習得にも役立ち、と雪だるま式に能力が伸びて現在があるように思います。

今の日本人の平均寿命は、女性 87 歳、男性 81 歳です。今後医学の進歩により、更に平均寿命は伸びていくと思われる中、自分が何か好きなことなどを習得、上手になっていくことはいくつになっても人生を充実させる意味で素晴らしいことと思います。

お金も「複利」、人生も「複利」と言うと、当たり前のように思われる方は多いと思いますが、それを合理的・科学的に、本当の意味で理解するともっと多くの人の行動、習慣、人生も変えられるのではと思う今日この頃です。

PS: 11月29日の大阪でのセミナーにおきまして、金曜日の夜に関わらずご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。またお会いできるのを楽しみにしております。



宇野 隆一郎

コムジエスト・アセットマネジメント 「お客様との約束を実現するために取り組んでいること」 ～その約束に全力を注ぐ理由～

市場環境や短期的な株価に囚われることなく、長期的に二桁の利益成長が実現できるクオリティグロース企業のみへの投資をめざしている理由とその取組状況をご紹介します。
 去年は、ザックさんの日本出張の時期と重なり、リチャード・ケイさんと並んで画面に登場となりましたが、今回はパリと東京の舌戦となります。これも楽しみです。

〈東京〉 12月13日(金) 18:30～20:00

参加費用等について

定員：対面【25名】 ネット中継【30名】
 参加費：無料 ※交流会にご参加の場合は2,000円

会場

パリミキアセットマネジメント 会議室
 東京都中央区銀座二丁目8番4号 泰明ビル2F
 (ビル1階はカフェ・ペローチェです)
 (東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」11番出口 徒歩1分)
 (東京メトロ銀座線、丸ノ内線、日比谷線「銀座駅」A13番出口 徒歩4分)



Comgest S.A.
ザック・スメルチャク氏



Comgest S.A.
リチャード・ケイ氏



コムジエスト・アセットマネジメント
渡邊 敬氏

※ザック・スメルチャク氏は
ネット中継での参加です。

「ビギナーのためのお金レッスン」

経済評論家の岩本沙弓(いわもとさゆみ)様に、専門の為替を軸に世界の行く末について優しくお話しいただきます。
 後半は代表取締役社長の磯野が「あいのり投資」について、ファンドマネージャーの宇野が運用などについてお話をさせていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

〈東京〉 2025年1月24日(金) 18:30～20:30

参加費用等について

定員：70名 参加費：無料
 ※交流会にご参加の場合は3,000円

会場

Book Lounge Kable
 東京都中央区日本橋兜町7-1 「KABUTO ONE」3階
 東京メトロ東西線・日比谷線 茅場町駅直結

①『世界の今とお金の話』



金融コンサルタント経済評論家
岩本沙弓氏

②『“あいのり投資” お金の不安から解放される究極の投資術』



代表取締役社長
磯野昌彦



ファンドマネージャー
宇野隆一郎

年末年始の休業について

2024年12月31日（火）～2025年1月5日（日）

※年内に解約代金を受取るための手続きは、12月23日（月）15：30が締切となります。

投資信託説明書（交付目論見書）交付のお知らせ

「投資信託説明書（交付目論見書）」不交付の同意をされていないお客様を対象に、2024年11月下旬から「投資信託説明書（交付目論見書）」（コドモファンドは11月26日改訂版・おふくろファンドは12月4日改訂版）を郵送またはメールにて交付いたしました。お取引の前には、必ずご一読ください。

なお、「お客様マイページ」にご登録いただきましたお客様は、マイページ上に交付しておりますのでご確認ください。

交付目論見書『不交付の同意』について

不交付の同意をされた場合、交付目論見書改訂の都度、交付いたしません。

ただし、投資判断に関わるような、重要な変更がある場合には、交付いたします。

また、不交付の同意後でも、ご連絡いただきましたらいつでも交付いたします。

※今後、交付目論見書について「電子交付（メールでの交付）」、「不交付の同意」をされるお客様は、お客様サポートチームまでお電話にてご連絡ください。

ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者（投資者）の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は株式会社パリミキアセットマネジメントが運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 当資料中に示された数値は、作成基準日現在において入手可能なデータを参照し、弊社にて計算しております。

毎月つみたてスケジュール

次回引落日は、**2025年1月6日（月）**です。

2025年1月分

金額変更・中止・再開締切日・・・**2024年12月18日（水）**

2025年2月分

新規・口座変更締切日・・・**2024年12月26日（木）**

※毎月つみたてサービスの金額変更・中止・再開については、お電話・マイページ上（再開を除く）でも承っております。

再開につきましては、書類でのお手続きとなりますので、お電話・マイページ上・ホームページ上にて用紙をご請求ください。



株式会社パリミキアセットマネジメント
（受付時間：平日9時～17時）
お客様専用通話料無料ダイヤル:0800-5000-968
E-mail: support@pmam.co.jp

PARIS MIKI ASSET MANAGEMENT